

◎詳しい内容は各施設等へお問い合わせください。

安曇野高橋節郎記念美術館

TEL 81・3030 FAX 82・0551

池末みゆき・ライアーとおはなしの会

美術館には漆芸家・高橋節郎が螺鈿装飾を施した小型の
たてこ
竪琴・ライアーが所蔵されています。そこでライアー奏者・
池末みゆきさんをお迎えして、ミニコンサートと音楽に関
するおはなしの会を行います。繊細なライアーの音色をお
楽しみください。申し込み不要です。



- 日時 1月16日(土)午後2時開演
- 会場 美術館内メディアフォーラム
- 入場料 無料
(常設展の観覧は有料です)

豊科近代美術館

TEL 73・5638 FAX 73・6320

平成 22 年安曇野市中学高校美術部展

市内5つの中学・高校の美術部による合同作品展を行います。参加校は豊科北中学校、豊科南中学校、堀金中学校、三郷中学校、豊科高校の皆さんです。部活動で制作した作品と、当館で行ったワークショップの作品を展示します。

- 会期 1月19日(火)～2月11日(木)
- 開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 観覧料 無料(常設展は有料となります)
- 休館日 月曜日

碌山公園研成ホール

TEL FAX 82・0769

《美術講座受講者募集》デッサン研究会

- 日時 1月4日(月)～6日(水)
午前9時～午後5時
 - 内容 人体裸婦デッサンの研究会
 - 受講料 8000円
(1日のみ3000円、2日以上8000円)
- ※講座に関する問い合わせ
二木福治さん TEL 73・3764

教育委員会・安曇野アートライン推進協議会共同企画
琵琶のしらべ 新春コンサート開催

- 心に響く琵琶の音色をお楽しみください。コンサートにあわせて「絵本美術館・森のおうち」の展示もご覧いただけます。
- 日時 1月24日(日) 午後1時30分開場 午後2時開演
 - 場所 絵本美術館・森のおうち
 - 曲目 平家物語より「俊寛」「敦盛」他
 - 定員 70人(先着順)
 - 申し込み 12月25日(金)から受け付けします。「絵本美術館・森のおうち」(TEL 83・5670)へ電話でお申し込みください。受付時間は午前9時30分～午後5時までです。※休館日、毎週木曜日・12月28日(月)・1月4日(月)～10日(日)
 - 出演 薩摩琵琶奏者 宮下 洸
 - 参加費 1000円(入館料・ワンドリンク込み)
- 豊高交流学習センター「みらい」内文化課文化振興係 (TEL 81・3111 FAX 82・0966)

穂高交流学習センター「みらい」

TEL 81・3111 FAX 82・0966

市民「マイ・コレクション展」

市民の皆さんが収集したコレクションや、思い出の品など、ご自慢のコレクションを、交流ギャラリーでご紹介します。入場無料です。

- 会期 第I期 1月5日(火)～26日(火)
第II期 1月29日(金)～2月23日(火)
- 開館時間 午前9時～午後9時30分(木曜休館)
- 展示内容 江戸時代の世界地図、安政4年の暦、明治初期の切手など

ランチタイムロビーコンサート

市内在住の音楽家によるミニコンサートをランチタイムに開催します。お気軽にご来館ください。申し込み不要、入場無料です。

- 日時 1月9日(土)～11日(月) 正午～午後1時
- 会場 「みらい」内エントランスホール
- 出演 9日(土)白井則孔(シンガーソングオルゴール)
- ・10日(日)中嶋翠仙・降旗翠甫(琴)、手塚文乃(フルート)
- ・11日(月)アリーナ(琴と尺八)

貞享義民記念館

TEL 77・7550 FAX 77・7551

《企画展》第2回 榎フォトクラブ写真展

「安曇野の四季」をテーマに、会員18人による地域の行事や四季の風物などの作品約30点を展示します。

- 期間 1月11日(月)～2月6日(土)
- 会場 記念館内企画展示室
- 入館料 無料(常設展は有料)
- 休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)

豊科郷土博物館

TEL FAX 72・5672

第35回 友の会押絵展

新年にふさわしい、華やかな羽子板や浮世絵などを再現した美しい押絵を展示します。

- 会期 1月10日(日)～24日(日)
- 開館時間 午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)
- 入館料 大人100円、小中学生50円
(団体料金あり)
- 休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)



白井吉見文学館

TEL 72・5796

「友の会」講演会開催

- 日時 1月17日(日) 午後1時30分～
 - 場所 堀金総合体育館サブアリーナ
 - 演題 「蛙のうた」を読んで
 - 講師 井出孫六さん(1931年佐久市生まれ、小説家・ルポライター・教師・編集者を経て文壇へ。日本文芸家協会理事、日本ペンクラブ会員)
- 「蛙のうた」は、白井吉見が自らの編集者時代を回想した作品です。講師の井出さんは、吉見とよく似た経歴をお持ちです。また、吉見の講演記録集「自分をつくる」のあとがきを担当しています。大勢の皆さんのお出掛けをお待ちしています。
- 申込不要・入場無料

安曇野ブランドニュース

第24回

屋敷林と歴史的まちなみプロジェクト(場々洋介リーダー)では11月7日、安曇野の原風景でもある屋敷林の保全活動を進めるために、「屋敷林サミット in 安曇野」を堀金総合体育館で開催しました。

サミットでは、富山県「砺波市立散村地域研究所」の新藤正夫所長、東京都「武蔵野市都市整備部緑化環境センター」の萩野芳明所長、安曇野市の「屋敷林と歴史的まちなみプロジェクト」の場々洋介リーダーがそれぞれの活動を報告し、パネルディスカッションを行いました。

当日の参加者は約200人で、各地域の屋敷林保全や緑化促進などの取り組みについて、耳を傾けていました。



屋敷林サミット in 安曇野開催!

全国ぬかぐいどサミット in 安曇野開催!

もみ殻を燃料としてご飯を炊くかまどを通して、「お米」や「農業」の大切さ、また「命」の大切さを伝えるため、ぬかぐいど隊(小口輔貴子リーダー)主催による「全国ぬかぐいどサミット in 安曇野」を11月23日、安曇野市イスクサンモリッツで開催しました。

当日は、ぬかぐいど隊と同様の活動を行っている「新潟県南魚沼市グリーンツーリズム推進協議会」と安曇野市ぬかぐいど隊の活動報告、ぬかぐいど隊の創始者の孫にあたる埼玉県さいたま市の料理店「二木屋」の主人、小林玖仁男さんからぬかぐいど隊の歴史



南魚沼市の「ぬか釜」実演

《安曇野ブランドデザイン会議》
応募団募集中!

安曇野ブランドデザイン会議は、安曇野ブランドの構築を図るため、平成19年8月に発足しました。現在5つの部会と、14のプロジェクトが、市との協働により進められています。

そこで、今後さらに多くの皆さんと活動するため、ブランド会議の会員と一緒に植栽、草取りなど作業にご参加いただく皆さん(応援団)を募集しています。多くの皆さんの参加をお待ちしています。詳しくは下記事務局までご連絡ください。